

# 令和8年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 84

千葉県立四街道北高等学校 全日制の課程 普通科

## 1 期待する生徒像

基本的な生活習慣が身につけており、本校を志望する動機が明確で、高校生活に夢と意欲を有し、次のいずれかに該当する生徒。

ア 学習に意欲的に取り組む姿勢があり、入学後も自己の進路実現に向けひたむきに努力できる。

イ 中学校において、生徒会活動や部活動等に継続的に取り組み、本校入学後も積極的に活動できる。

## 2 選抜の資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査 面接	学校が定めた次の検査の結果 受検者4名程度(受検者数による)・評価者2名の集団面接 検査時間：1グループ15分程度

## 3 評価項目及び評価基準

### (1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科(各教科100点満点)の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	10点未満の教科がある場合は、審議の対象とする。

### (2) 調査書〔320点満点〕

アの数値に、イについて加点(上限50点)したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=2$ を乗じた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合は、審議の対象とする。
イ 特別活動の記録 部活動等の記録 特記事項	学級活動、生徒会活動、学校行事、部活動及びその他の活動(各種検定)で特に積極的に取り組んだと認められる記述については50点を上限として加点する。 なお、各種検定については、日本漢字能力検定(漢字検定)、実用数学技能検定(数学検定)、実用英語技能検定(英語検定)の3級以上を加点対象とする。

### (3) 学校設定検査(面接)〔100点満点〕

2名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a(優れている)・b(標準的である)・c(標準に達していない)・d(問題がある)の4段階で評価する。

2名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ(a a～d d)で得点化する。評価dが1つでもある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 中学校での生活	中学校生活で頑張ったこと等について、明確に回答することができる。
イ 高校生活への意欲	高校生活に対する目標等について、明確に回答することができる。 高校生活(学習・部活動等)に意欲的に取り組もうとしている。
ウ 自己理解	自分のよさを理解し、的確に表現することができる。
エ 身だしなみ・態度	服装・頭髪等の身だしなみが整えられている。 基本的な面接作法が身につけている。

## 4 選抜方法

### (1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査(面接)の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、原則として、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定(K=2)	加点	面接	
500点	270点	50点	100点	920点

### (2) その他

入学許可候補者とした者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による入学許可候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

## 5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査(面接)終了後、別途、個人面談を行う。